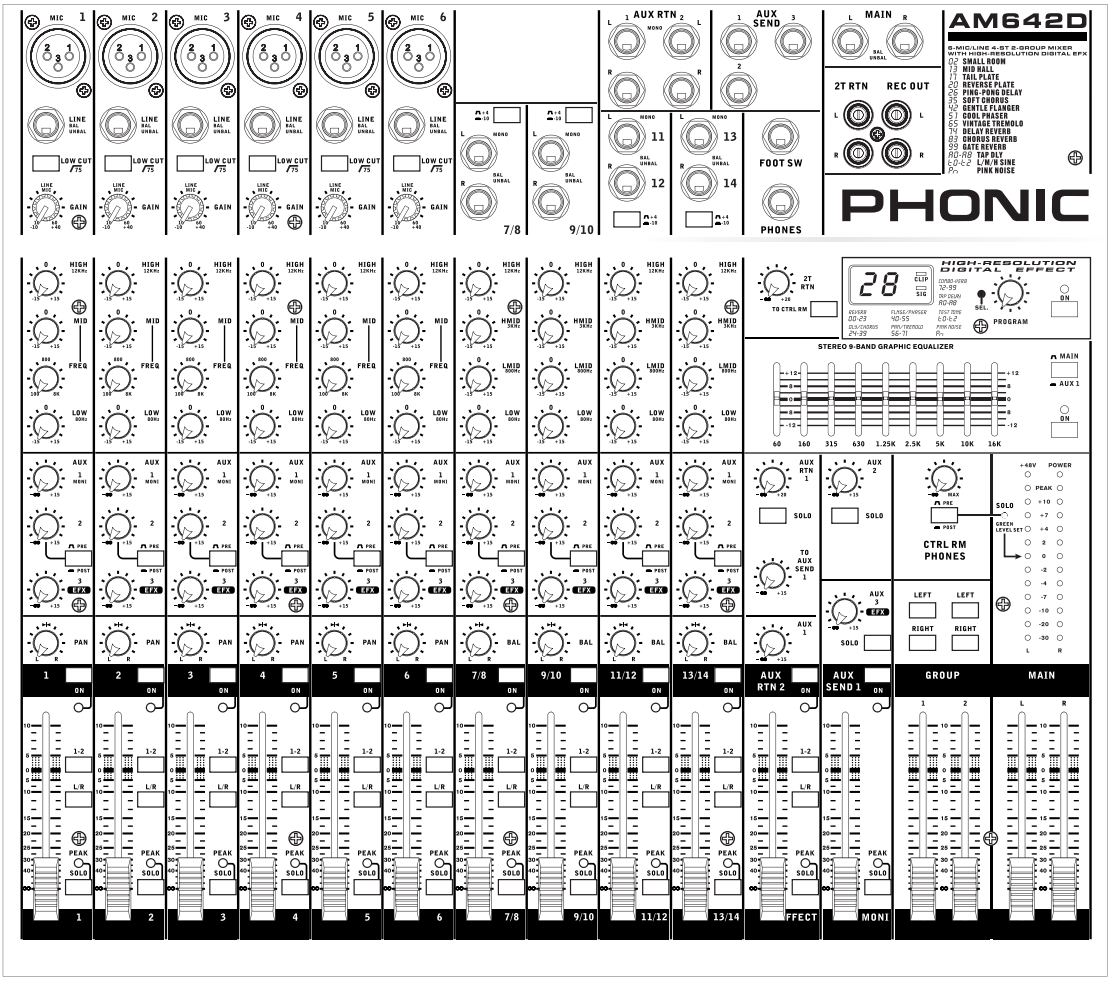
PHONIC

AM 442D/AM 642D

COMPACT MIXERS



AM642D

取扱説明書

AM 442D/AM 642D
COMPACT MIXERS

CONTENTS

基本性能 3

ご使用頂く前の準備 4

機器の接続 5

　入出力 5

　リアパネル 6

コントロールと設定 7

　リアパネル 7

　チャンネルコントロール 7

　デジタルエフェクト 8

　マスターセクション 9

仕様 12

デジタルエフェクト 14

接続例 15

寸法 17

ダイヤグラム 18

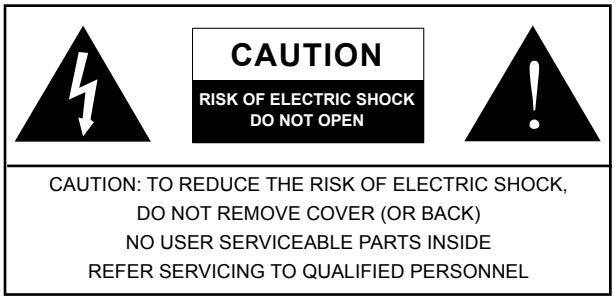
Phonicは予告無しに本製品を改良し、情報を更新する権利を保持しております。

V1.0

安全上のご注意

当製品を安全かつ正しくお使い頂く為に、「安全上のご注意」及びこの取扱説明書を必ずお読み下さい。
お読み頂いた後は、保証書と一緒に大切に保存して下さい。

1. この取扱説明書に従ってご利用下さい。
2. 温度の高い場所(直射日光が当たる場所や暖房器具の側など)や、湿度の高い場所(水気の近くや雨中などの濡れる場所)でのご使用・保管はお止め下さい。
3. 当製品を改造・分解しないで下さい。
4. 当製品は精密機器です。強い振動や衝撃を与えると内部に異常をきたす恐れがあります。運搬、ご使用の際の振動や落下に十分ご注意下さい。
5. 長時間ご使用されない時は、電源の元となる電源コードをコンセントから抜いておいて下さい。
(乾電池をご使用頂く製品は乾電池を取り外して下さい)
6. 100V 50/60Hzの定格電圧でのみご使用下さい。
7. 換気を必要とする機器は通気口を塞がない様にお気をつけ下さい。
8. 機器同士をケーブルで繋ぐ際は、全ての機器を繋ぎ終えた上で、電源を入れて下さい。また、電源を入れる前に機器のボリュームが最小値になっていることを確認して下さい。
9. 電源コード及び接続部には負荷がかからない様ご注意下さい。
10. 修理が必要な場合は、ご購入頂きました販売店様へご連絡を頂き、修理依頼をお願いします。
保証書が無い場合は保証が適応されませんので、大切に保管して下さい。



このマークは、製品の筐体の内部に電圧が流れており、感電する危険があることを示しています。

このマークは、付属の取扱説明書に大切な安全上の注意や操作方法が記載されていることを示しています。

基本性能

AM442D/AM642D

- 4バンドEQ搭載 4 ステレオチャンネル
- ローカットフィルター付 3 バンドEQ装備
- 100種類のエフェクトとタップディレイ搭載、フットスイッチ対応32/40 bitデジタルステレオマルチエフェクトプロセッサー
- MAIN L/Rルーティングスイッチ付 2 サブグループ
- 2 ステレオAUXリターン
- 各入出力にソロ機能装備
- MAIN L/R出力にXLR出力端子
- ラック取付けキット（付属品）

AM442Dのみ

- ファンタム電源付 4 マイク/ラインチャンネル
- 2 AUX SEND（AUX1はPRE/POSTスイッチ付）

AM642Dのみ

- ファンタム電源付 6 マイク/ラインチャンネル
- 3 AUX SEND（うち1つはPRE/POSTスイッチ付）
- 9 バンド ステレオEQ搭載

ご使用頂く前の準備

1. 本機器の電源がすべてオフになっていることを確認して下さい。

2. フェーダーとレベルコントロールを最小値にセットします。

3. 使用する楽器や入力機器を、本機器の各入力端子に接続します。

4. 使用する出力機器を本機器の各出力端子に接続します。

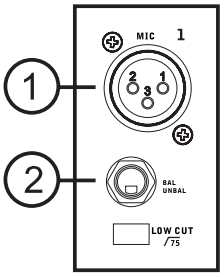
5. 付属の電源ケーブルを繋ぎ、電源を入れます。

機器の接続

入出力

1. XLR入力端子

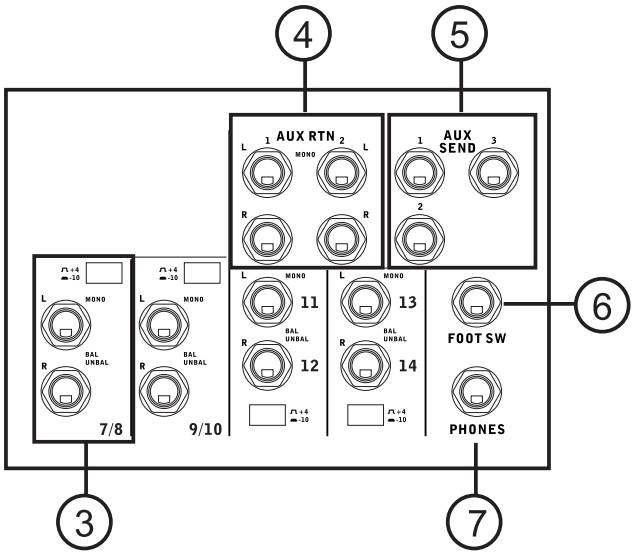
バランス/アンバランス対応のXLR入力端子です。
AM442Dでは4系統、AM642Dでは6系統のXLR入力端子が用意されています。



注:コンデンサーマイクを接続する場合は、ファンタム電源を使用してください。ファンタム電源を使用される場合は使われるマイクロフォンの仕様を十分に確認ください。不適切な使用をされた場合に機材が破損する恐れがあります。

2. ライン入力端子

バランス/アンバランス対応の、1/4"TRS/TSフォン入力端子です。



3. ステレオチャンネル

AMシリーズのミキサーには、柔軟性を高めるために複数のステレオチャンネルが用意されています。各ステレオチャンネルに1/4"フォン入力端子が2つ装備されており、電子キーボードやギター、外部のシグナルプロセッサーやミキサーを接続出来ます。AM442DとAM642Dには、+4/-10dBセレクトスイッチ付きのステレオチャンネルが4系統装備されております。

4. AUX リターン

外部シグナルプロセッサーの信号をミキサーに戻す際に使用します。AUX RTN2を使用した場合は、内蔵デジタルエフェクトプロセッサーが自動的にバイパスされます。

5. AUX センド

外部のデジタルエフェクトプロセッサーを接続したり、アンプやスピーカーなど、目的とするセッティングに応じた機器を接続する1/4"フォン端子です。AM442Dでは2系統、AM642Dでは3系統のAUX SENDが装備されています。

6. FOOT SWジャック

本機器のデジタルエフェクトプロセッサーをリモートでオン・オフするためのフットスイッチを接続します。
(フットスイッチは別売りです)

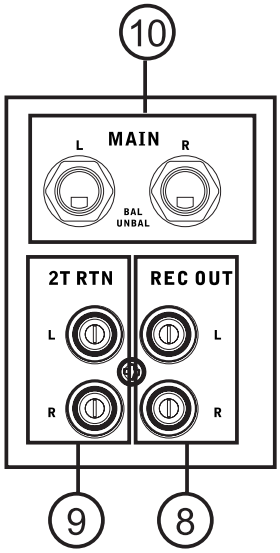
7. ヘッドフォン出力端子

ヘッドフォンを接続してミキサー出力をモニターすることが出来ます。

8. REC OUT
録音機器にRCAケーブルを接続して、信号を送ることが出来ます。

9. 2T RTN
サブミキサーや外部エフェクトプロセッサーなどを接続するRCA入力端子です。入力された信号は、メインL/Rまたはヘッドフォン端子から出力されます

10. メイン出力
パワーアンプ、モニター等の外部機器にメイン出力を送信する1/4"フォン出力端子です。



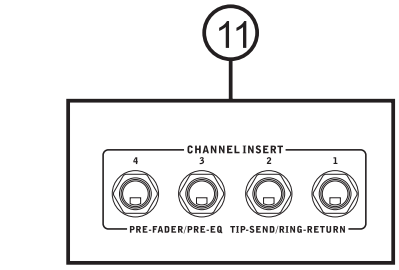
12. CTRL RM出力
CTRL RM/PHONESコントロールでレベル調整された信号を出力する1/4"フォン出力端子です。

13. グループ出力
グループ1-2フェーダーで調整された信号レベルを出力する1/4"フォン端子です。

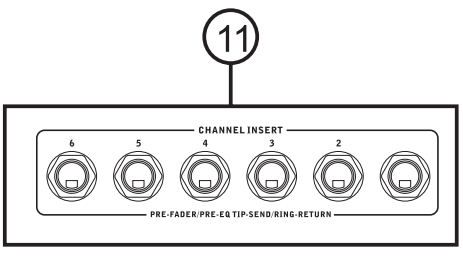
14. メイン出力(リアパネル)
パワーアンプ、モニター等の外部機器にメイン出力を送信するXLR出力端子です。

リアパネル

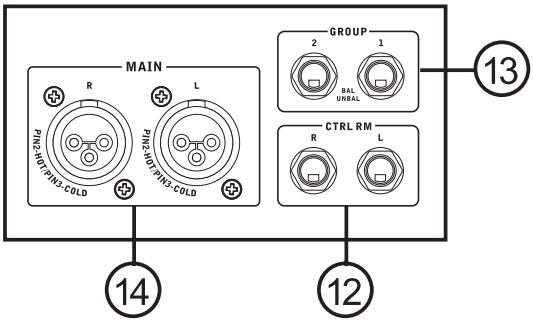
11. チャンネルインサート
ダイナミックプロセッサーやイコライザーなどの外部機器を接続する1/4"フォン端子です。AM442Dでは1から4まで、AM642Dでは1から6までのモノラル入力チャンネルが装備されています。外部のプロセッサーにプリフェーダーやプリイコライザーの信号を出力したり、外部のプロセッサーから信号を入力するには、インサーションケーブルが必要です。



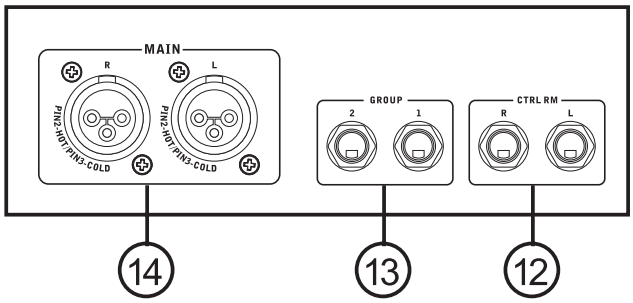
AM442D



AM642D



AM442D



AM642D

15. 電源コネクター
付属の電源ケーブルを接続します。
※本製品に付属する電源ケーブルを必ずお使い下さい。

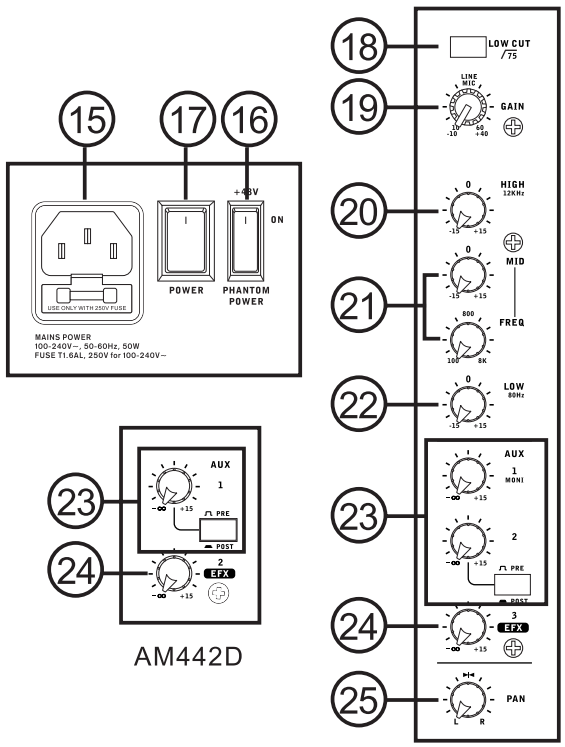
コントロールと設定

リアパネル

16. ファンタム電源スイッチ
各マイク入力に+48Vファンタム電源が供給され、これらのマイク入力でコンデンサーマイクが使えるようになります。

注: ファンタム電源はコンデンサーマイクを使うときのみオンにして下さい。ファンタム電源を使用される場合は使われるマイクロフォンの仕様を十分に確認ください。不適切な使用をされた場合に機材が破損する恐れがあります。

17. POWERスイッチ
本機器の電源をオン・オフします。



チャンネルコントロール

18. ローカットフィルター（75Hz）
75Hz以下の周波数帯を18dB/octの割合でカットすることが出来ます。ローカットフィルターはマイクチャンネルにのみ装備されております。

19. LINE/MIC ゲインコントロール
ライン/マイク入力信号の感度を調整します。PEAKインジケータが時々点灯する程度に入力レベルを調整して下さい。

20. HIGHコントロール
高音域（12kHz）を±15dBの範囲でブースト/カットします。

21. MIDコントロール
中音域（2.5kHz）を±15dBの範囲でブースト/カットします。

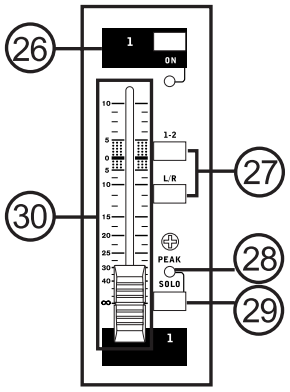
22. LOWコントロール
低音域(80Hz)を±15dBでカット/ブーストすることが出来ます。

23. AUXコントロール
AUX1ミキシングバスに送られる信号のレベルを調整出来ます。

24. EFXコントロール
EFX SEND出力（AM442DではAUX2、AM642DではAUX3）および内蔵のデジタルエフェクトプロセッサーに送られる信号レベルを調整出来ます。

25. PAN/BALコントロール
信号の定位をコントロールすることが出来ます。モノチャンネルの場合はPANコントロールで、左右のメインミックスのレベルを調整することが出来ます。ステレオチャンネルの場合はBALコントロールで左右の信号のバランスを調整します。

26. ONボタン（インジケータ付き）
使用したいチャンネルをONにすると対応するインジケーターが点灯し、メイン L/R ミックス、GROUP1-2、AUX/EFXバスに信号を送ります。またONボタンがオンのときは、該当チャンネルのインジケータが点灯します。



27. 1-2ボタン、L/Rボタン
1-2ボタンを押すと、チャンネルの信号はGROUP1-2ミックスに出力されます。またL/Rボタンを押すと、チャンネルの信号は メイン L/Rミックスに出力されます。

28. PEAKインジケーター
チャンネルがピーク(6dB)になった際に点灯します。このインジケーターが適度な感覚で点灯するようにチャンネルレベルを設定するのが最良です。このインジケーターはソロボタンのインジケーターも兼ねていますので、ソロボタンを押した際にも点灯します。

29. SOLOボタン
このボタンを押すと、該当チャンネルの信号がCTRL RM/PHONESコントロールに送られます。マスターセクションのPRE/POSTボタンの状態により、プリフェーダーとポストフェーダーのどちらの信号が送られるかが決まります。

30. レベルフェーダー
各チャンネルの音量を調整します。

デジタルエフェクト

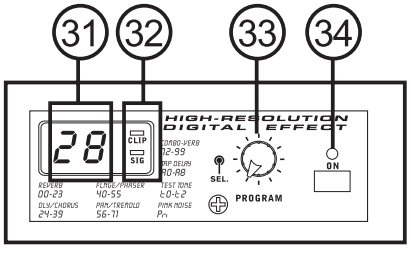
31. デジタルエフェクトディスプレイ
現在使用しているエフェクトプログラムナンバーが表示されます。

32. SIG/CLIPインジケーター
SIGインジケーター点灯：
エフェクトがかかっていることを示します。
CLIPインジケーター点灯：
大幅にクリップしていることを示します。

CLIPランプが頻繁に点灯する場合は、該当するチャンネル（もしくはすべて）のEFX信号レベルを調整して下さい。

33.プログラム コントロール
コントロールつまみを回すことにより、エフェクトのプログラムを変更することが可能です。新しいプログラムに変更すると、セレクトランプが点滅するので、コントロールツマミを押すことで変更が完了します。LEDが点滅した状態で3秒ほど放置すると、変更前のプログラムナンバーに戻ります。タップディレイを選択した場合、コントロールつまみを 1 回押すと、ディレイタイムを選択することが出来、数回押して過去 2 回のディレイタイムを記憶します。設定したタップディレイテンポは電源OFF後も記憶されます。

34. DFX ONボタン（インジケータ付き） (AM642Dのみ)
デジタルエフェクトプロセッサーをオン・オフします。プロセッサーをオンにすると、ボタンの上にあるLEDが点灯します。



マスターセクション

35. AUX リターンコントロール
AUX RTNステレオ端子に入力された信号レベルを調整出来ます。TO AUX 1コントロールは、AUX RTN入力からAUX1ミキシングバスに送られる信号レベルを調整する際に使用します。

36. EFX リターン（AUX RTN2）コントロール
AUX RTN2ステレオ端子に入力された信号レベルを調整します。AUX RTN 2端子に機器が何も接続されていない場合は、内蔵デジタルエフェクトの出力レベルの調整の際に使用します。

37. MAIN L/R、GROUP1-2ボタン
AM442DのEFX RTNコントロールには、MAIN L/RとGROUP 1-2 切り替えボタンが装備されております。AM642の場合はMAIN L/RとGROUP 1-2の2つのボタンが装備されており、同時に押すことも可能です。いずれの場合も、EFX RTN信号の出力先を切り替える際に使用します。

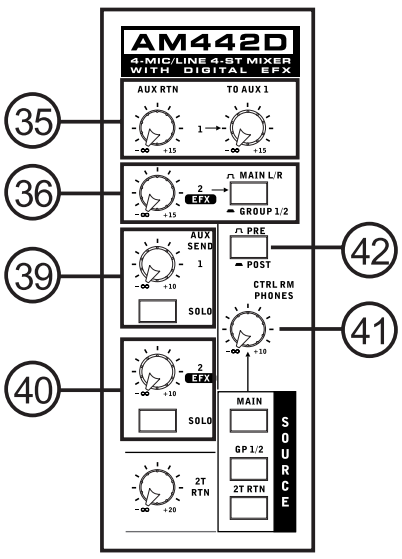
38. リターンSOLOボタン（AM642D）
AM642DのリターンSOLOボタンを押すと、AUX RTN1/2の信号をCTRL RM/PHONESミキシングバスに送ることが出来ます。

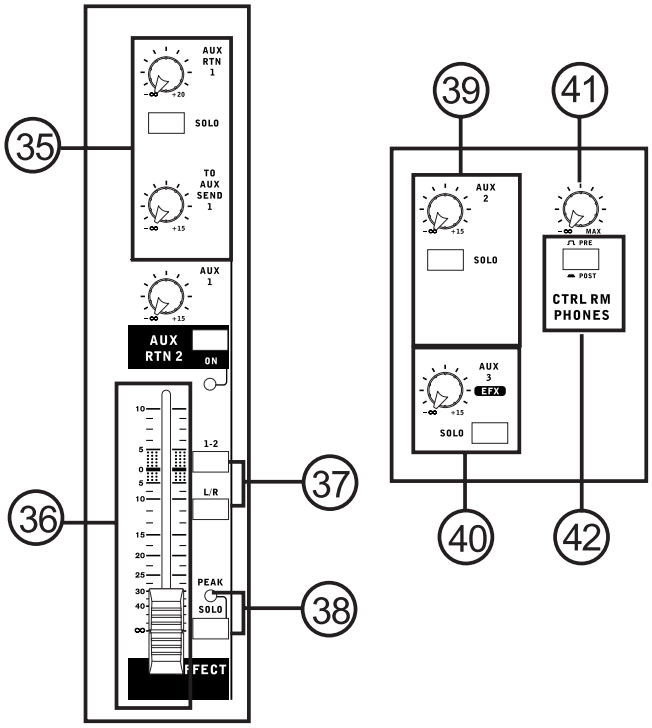
39. AUX SENDマスターコントロール
対応するAUX出力に送られる信号レベルを調整することが出来ます。また、SOLOボタンを押すと、AUX SEND信号がCTRL RM/PHONESミキシングバスに送られます。AM642Dには3つのAUX SENDつまみが装備されており、AUX1にはPEAKランプおよびインジケーター付ONボタンも装備されております。

40. EFX SENDマスターコントロール
EFXミキシングバスへ送る信号レベルを調整します。EFXミキシングバスへ送られた信号は、AUX SEND 2出力（AM442Dの場合）または AUX SEND 3出力（AM642Dの場合）に送られると同時に、内蔵デジタルエフェクターにも送られます。また、SOLOボタンを押すと、信号がCTRL RM/PHONESミキシングバスに送られます。

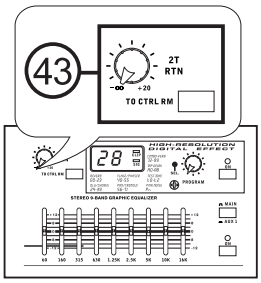
41. CTRL RM/PHONESコントロール
PHONESおよびCTRL RM出力の信号レベルを調整します。

42. PRE/POSTボタン
CTRL RM/PHONES出力の信号を、ポスト/プリフェーダー信号に変換することが出来ます。





43. 2T RTNコントロール
2T RTN入力から MAIN L/Rミキシングバスに送られる信号レベルを調整します。AM642DのみTO CTRL RMボタンを押すと、2T RTN入力信号はCTRLRM/PHONESミキシングバスにも送られます 。

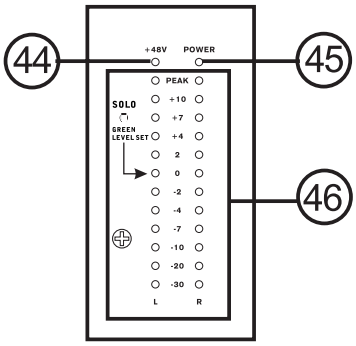


44. +48Vインジケーター
ファンタム電源がオンのとき点灯します。

45. POWERインジケーター
本機器の電源がオンのとき点灯します。

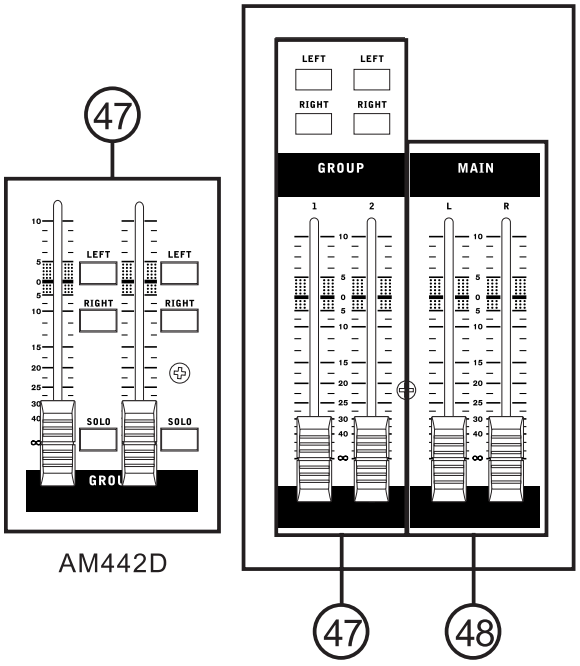
46. レベルメーター
MAIN L/Rの出力レベルを確認することが出来ます。出力レベルが約+4dBu（バランス出力の場合）のとき、0dBのインジケーターが点灯します。また、出力信号がクリップされる直前にPEAKインジケーターが点灯します。最良な音質を保つ為に、レベルメーターが0dB付近を示すように各レベルを調整して下さい。

レベルメーターの隣にあるSOLOインジケーターが点灯している状態は、いずれかのSOLOボタンが押されていることを意味しています。このとき、SOLOインジケーターにはSOLO信号の状態が示され、チャンネル設定をするのに役立ちます。SOLOインジケーターが緑色に点灯しているときは、SOLO信号がプリフェーダー信号であることを示しています。また、SOLOインジケーターが赤色に点灯しているときは、SOLO信号がポストフェーダー信号であることを示しています。SOLOボタンがいずれも押されていない場合は、レベルメーターには2T RTN信号の状態が表示されます。



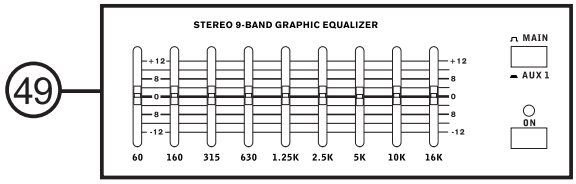
47. GROUPフェーダー
GROUP 1-2出力に送られる信号レベルを調整します。GROUPフェーダーにはLEFTボタンとRIGHTボタンが装備されており、GROUP 1-2信号をMAIN L/Rミキシングバスに送ることが出来ます。AM442Dでは、各GROUPフェーダーにSOLOボタンも装備されております。

48. MAIN L/Rフェーダー
MAIN L/Rに送られるオーディオ信号レベルを設定することが出来ます。



49. グラフィックイコライザー（AM 642D）

各周波数成分を±12dBの範囲でブースト/カットすることが出来ます。AUX1/MAINスイッチにて、AUX1バス信号もしくはMAIN L/Rバス信号、どちらを対象にするかを選択します。ONボタンを押すとイコライザーが作動し、すぐ上のLEDが点灯します。



仕様

	AM442D	AM642D
入力:		
全チャンネル数	8	10
バランスモノラル マイク/ラインチャンネル	4	6
バランスステレオ ラインチャンネル	4	4
AUXリターン	ステレオ×2	ステレオ×2
2T入力	ステレオRCA	ステレオRCA
出力:		
メインL/Rステレオ	バランスタイプ、2×1/4"ﾌｫﾝ、2×XLR	バランスタイプ、2×1/4"ﾌｫﾝ 、2×XLR
REC OUT	ステレオRCA	ステレオRCA
コントロールルームL/R	2 x 1/4" TS	2 x 1/4" TS
フォン出力	1	1
チャンネルストリップ	8	10
AUXセンド	2	3
パン/バランス調整	あり	あり
チャンネルインサート	CH 1～CH 4	CH 1～CH 6
ボリューム調整	60 mm フェーダー	60 mm フェーダー
マスターセクション:		
AUXセンドマスター	2	3
マスターAUXセンドのソロ出力	2	3
ステレオAUXリターン	2	2
AUXリターンのサブグループ割当	1	1
モニター用エフェクトリターン	2	2
汎用AFL/PFLソロモード	あり	あり
フォンレベル調整	あり	あり
フェーダー	サブグループ×2、MAIN L/R	AUX RTN 2、AUX1、 サブグループ ×2、MAIN L/R
メーター:		
チャンネル数	2	2
セグメント	11	12
ファンタム電源	DC48 V	DC48 V
スイッチ	マスター	マスター
32/40 bit デジタルエフェクト プロセッサー	エフェクト100種類、タップディレイ コントロール、テストトーン、フットス イッチ（エフェクトオン・オフ用）	エフェクト100種類、タップディレイ コントロール、テストトーン、フットス イッチ（エフェクトオン・オフ用）
内蔵グラフィックイコライザー	N/A	ステレオ9バンド
中心周波数 (Hz)		60, 160, 315, 630, 1.25K, 2.5K, 5K, 10K, 16K Hz
レンジ		±12 dB
周波数応答 (マイク入力・出力間)		
20Hz～60KHz	+0/-1 dB	+0/-1 dB
20Hz～100KHz	+0/-3 dB	+0/-3 dB

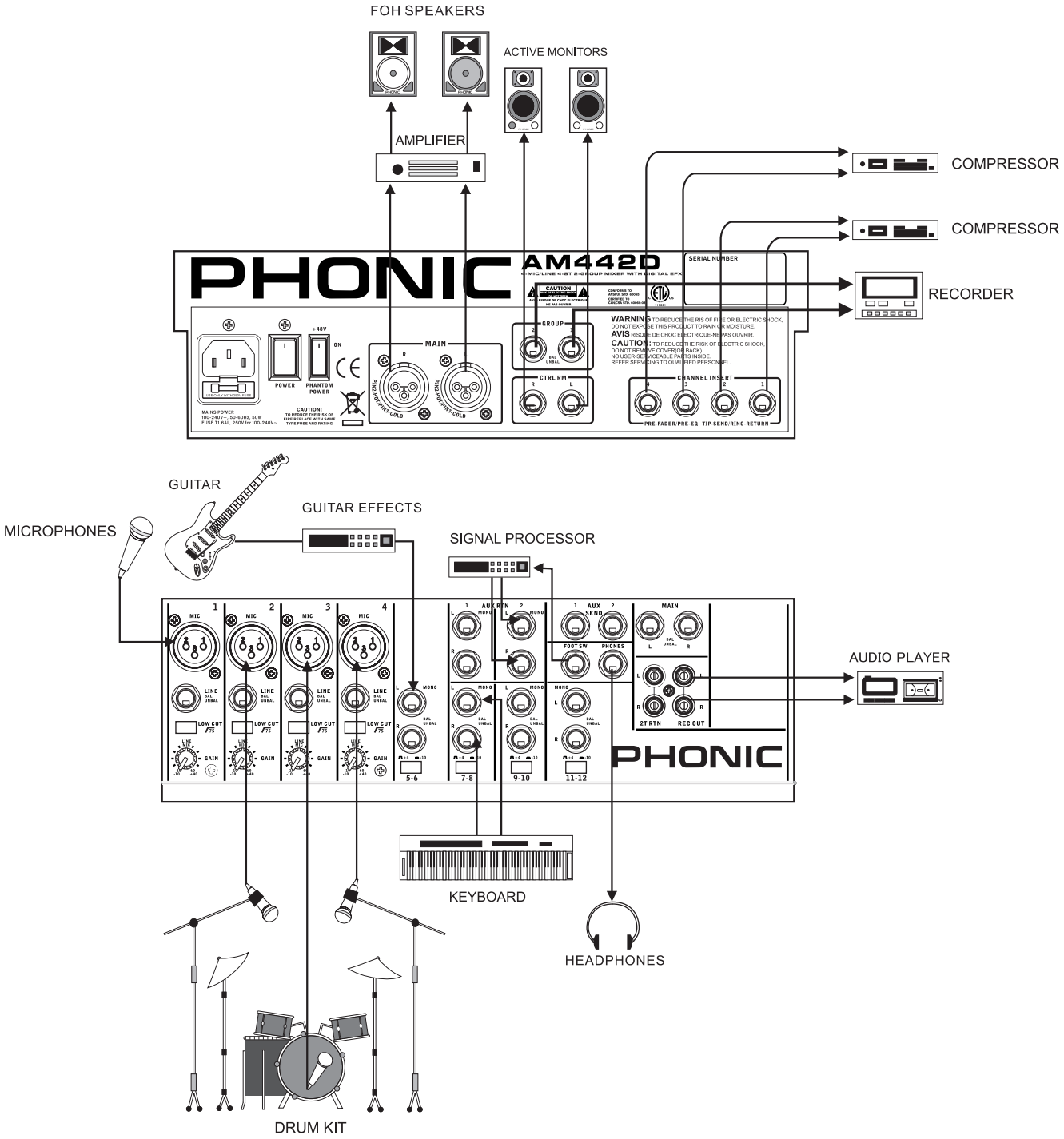
クロストーク（1kHz@0dBu、帯域幅 20Hz～20kHz、チャンネル入力・メインL/R出力間）		
Channel fader down, other channels at unity	<-90 dB	<-90 dB
ノイズ（20Hz～20kHz、メイン出力で測定、チャンネル1～4@ ゲイン×1、EQフラット、全チャンネルメインミックス、チャンネル1/3左端、チャンネル2/4右端、リファレンスレベル+6dBu)		
Master @ unity, channel fader down	-86.5 dBu	-86.5 dBu
Master @ unity, channel fader @ unity	-84 dBu	-84 dBu
S/N比、リファレンスレベル+4dBu	>90 dB	>90 dB
マイクプリアンプE.I.N.（終端150Ω、ゲイン最大）	<-129.5 dBm	<-129.5 dBm
THD（全出力、1kHz@+14dBu、20Hz～20kHz、チャンネル入力）	<0.005%	<0.005%
CMRR（1kHz@-60dBu、ゲイン最大）	80dB	80dB
最大レベル:		
マイクプリアンプ入力	+10dBu	+10dBu
他の入力	+21dBu	+21dBu
バランス出力	+28dBu	+28dBu
インピーダンス		
マイクプリアンプ入力	2 K Ω	2 K Ω
他の入力（インサ_トを除く）	10 K Ω	10 K Ω
RCA 2T出力	1.1 K Ω	1.1 K Ω
イコライザー	3 バンド、±15 dB (ステレオチャンネルは 4 バンド)	3 バンド、±15 dB (ステレオチャンネルは 4 バンド)
LOW EQ	80Hz	80Hz
MID EQ（モノラルチャンネル）	100～8 kHz、スイープ可	100～8 kHz、スイープ可
LOW EQ（ステレオチャンネル）	800 Hz	800 Hz
HIGH_MID EQ（ステレオチャンネル）	3 kHz	3 kHz
HIGH EQ	12 kHz	12 kHz
ローカットフィルター	75 Hz (-18 dB/oct)	75 Hz (-18 dB/oct)
内蔵電源	AC100～240 V、50/60 Hz	AC100～240 V、50/60 Hz
重量	4.2 kg	4.8 kg
サイズ(W x H x D)	300 x 104.5 x 346 mm	407 x 103.5 x 357 mm

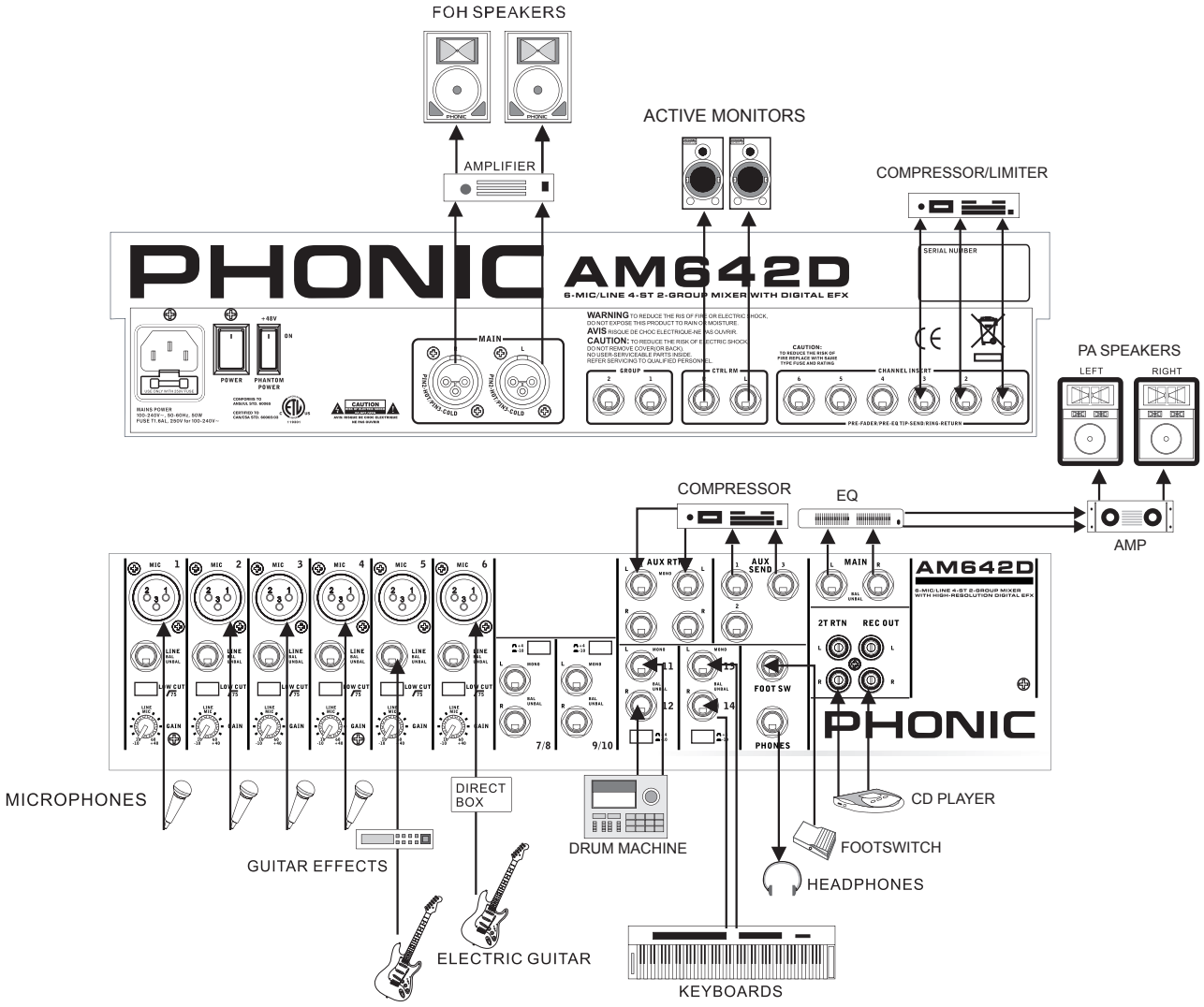
デジタルエフェクト

NO	PARAMETER SETTING	PROGRAM NAME	
	ROOM	**REV-TIME**	**EARLY LEVEL**
00	COMPACT ROOM 1	0.05	100
01	COMPACT ROOM 2	0.4	0
02	SMALL ROOM 1	0.45	100
03	SMALL ROOM 2	0.6	90
04	MID ROOM 1	0.9	100
05	MID ROOM 2	1	50
06	BIG ROOM 1	1.2	100
07	TUNNEL	3.85	100
	HALL	**REV-TIME**	**EARLY LEVEL**
08	JAZZ CLUB	0.9	90
09	SMALL HALL 1	1.5	72
10	SMALL HALL 2	1.75	85
11	SPRING HALL	1.9	98
12	MID HALL 1	2.3	100
13	MID HALL 2	2.45	80
14	RECITAL HALL	2.7	96
15	BIG HALL 2	3.3	88
	PLATE	**REV-TIME**	**HPF**
16	SMALL PLATE	0.9	0
17	TAIL PLATE	1.2	20
18	MID PLATE 1	1.3	0
19	MID PLATE 2	2.2	0
20	REVERSE PLATE	2.25	42
21	LONG PLATE 1	2.6	80
22	LONG PLATE 2	3	625
23	LONG PLATE 3	4.2	0
	DELAY (STEREO)	**DELAY AVERG.**	**R-BEVEL**
24	SHORT DELAY 1	0.07	60
25	SHORT DELAY 2	0.14	60
26	PING PONG DELAY	0.11	55
27	MID DELAY 1	0.15	55
28	MID DELAY 2	0.3	60
29	SHORT DELAY 1(MONO)	0.06	100
30	MID DELAY 1 (MONO)	0.13	100
31	LONG DELAY 1(MONO)	0.18	100
	CHORUS	**LFO**	**DEPTH**
32	SOFT CHORUS	0.2	56
33	SOFT CHORUS 2	0.5	70
34	SOFT CHORUS 3	0.8	75
35	WARM CHORUS	1.8	85
36	WARM CHORUS 1	3.2	80
37	WARM CHORUS 2	5.2	45
38	WARM CHORUS 3	7.8	52
39	HEAVY CHORUS	9.6	48
	FLANGER	**LFO**	**DEPTH**
40	CLASSIC FLANGER 1	0.1	44
41	CLASSIC FLANGER 2	0.3	63
42	GENTLE FLANGER	0.6	45
43	WARM FLANGER	1.6	60
44	MODERN FLANGER 1	2	85
45	MODERN FLANGER 2	2.8	80
46	DEEP FALANGER 1	4.6	75
47	DEEP FALANGER 2	10	60
	PHASER	**LFO**	**DEPTH**
48	CLASSIC PHASER 1	0.1	3.6
49	CLASSIC PHASER 2	0.4	2.6
50	COOL PHASER	1.4	0.7
51	WARM PHASER	3.2	0.3
52	HEAVY PHASER 1	5	1.2
53	HEAVY PHASER 2	6	2.8
54	WILD PHASER 1	7.4	0.8
55	WILD PHASER 2	9.6	4.8

NO	PARAMETER SETTING	PROGRAM NAME	
	PAN	**SPEED**	**TYPE**
56	SLOW PAN	0.1	R-->L
57	SLOW PAN 1	0.1	R<-->L
58	SLOW PAN 2	0.4	R-->L
59	MID SHIFT	0.8	R<-->L
60	MID SHIFT 1	1.2	L-->R
61	MID SHIFT 2	1.8	L-->R
62	MID SHIFT 3	1.8	R-->L
63	FAST MOVE	3.4	R<-->L
	TREMOLO	**SPEED**	**MODE-TYPE**
64	LAZY TREMOLO	0.8	TRG
65	VINTAGE TREMOLO	1.5	TRG
66	WARM TREMOLO	2.8	TRG
67	WARM TREMOLO 1	4.6	TRG
68	HOT TREMOLO	6.8	TRG
69	HOT TREMOLO 1	9.6	TRG
70	CRAZY TREMOLO 1	15	TRG
71	CRAZY TREMOLO 2	20	TRG
	DELAY+REV	**REV**	**DELAY**
72	DELAY+REV 1	1	1
73	DELAY+REV 2	2	2
74	DELAY+REV 3	3	3
75	DELAY+REV 4	4	4
76	DELAY+REV 5	5	5
77	DELAY+REV 6	6	6
78	DELAY+REV 7	7	7
79	DELAY+REV 8	8	8
	CHORUS+REV	**REV**	**CHORUS**
80	CHORUS+REV 1	1	1
81	CHORUS+REV 2	2	2
82	CHORUS+REV 3	3	3
83	CHORUS+REV 4	4	4
84	CHORUS+REV 5	5	5
85	CHORUS+REV 6	6	6
86	CHORUS+REV 7	7	7
87	CHORUS+REV 8	8	8
	FLANGER+REV	**REV**	**FLANGER**
88	FLANGER+REV 1	1	1
89	FLANGER+REV 2	2	2
90	FLANGER+REV 3	3	3
91	FLANGER+REV 4	4	4
92	FLANGER+REV 5	5	5
93	FLANGER+REV 6	6	6
94	FLANGER+REV 7	7	7
95	FLANGER+REV 8	8	8
	GATED-REV	RELEASE	REV
96	GATED-REV-1 9	0.02	TAIL PLATE
97	GATED-REV-2 10	0.2	TAIL PLATE
98	GATED-REV-1 9	0.02	REVERSE PLATE
99	GATED-REV-2 10	0.5	REVERSE PLATE
	TAP DELAY	FB LEVEL	RANGE
A0	TAP DELAY	0	100mS - 2.7S
A1	TAP DELAY	10	100mS - 2.7S
A2	TAP DELAY	20	100mS - 2.7S
A3	TAP DELAY	30	100mS - 2.7S
A4	TAP DELAY	40	100mS - 2.7S
A5	TAP DELAY	50	100mS - 2.7S
A6	TAP DELAY	60	100mS - 2.7S
A7	TAP DELAY	70	100mS - 2.7S
A8	TAP DELAY	80	100mS - 2.7S
	TEST TONE	FREQUENCY	SHAPE
T0	LOW FREQUENCY	100Hz	SINEWAVE
T1	MID FREQUENCY	1kHz	SINEWAVE
T2	HIGH FREQUENCY	10kHz	SINEWAVE
PN	PINK NOISE	20Hz~20kHz	

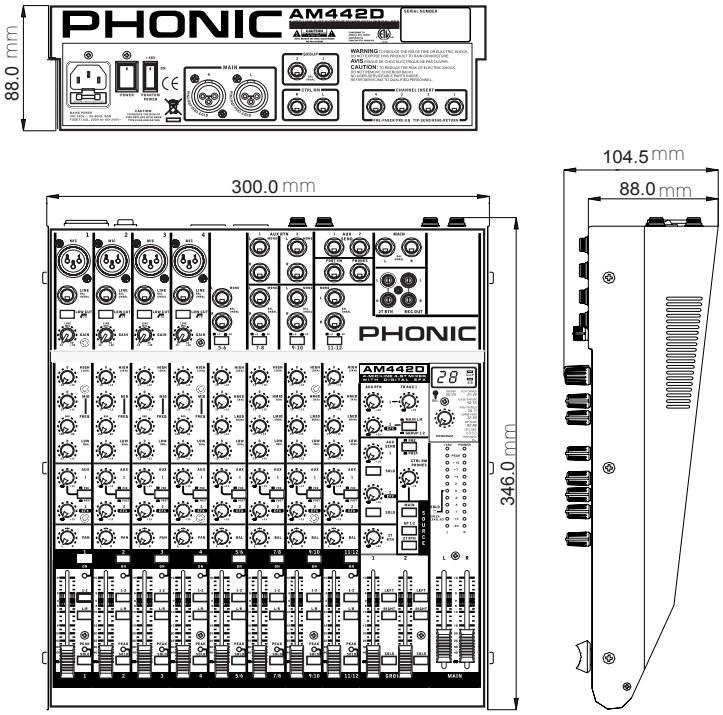
接続例


FOH SPEAKERS
ACTIVE MONITORS
AMPLIFIER
COMPRESSOR
COMPRESSOR
RECORDER
PHONIC
AM442D
SERIAL NUMBER
MAIN
GROUP
CTRL RM
CHANNEL INSERT
GUITAR
GUITAR EFFECTS
MICROPHONES
SIGNAL PROCESSOR
AUDIO PLAYER
KEYBOARD
HEADPHONES
DRUM KIT

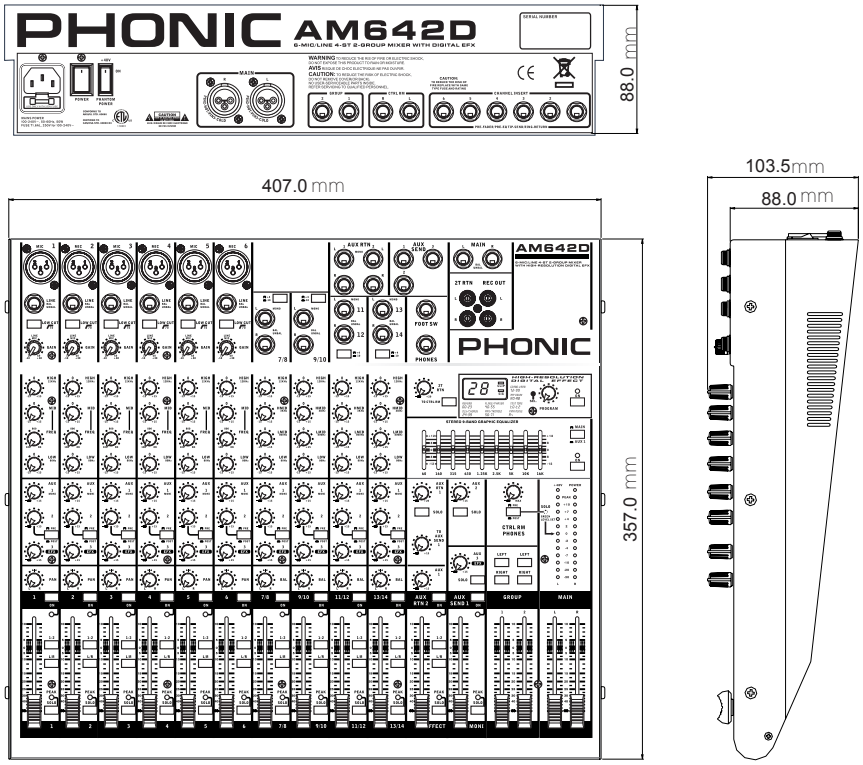

FOH SPEAKERS
ACTIVE MONITORS
AMPLIFIER
COMPRESSOR/LIMITER
PHONIC AM642D
6-MIC/LINE 4-ST 2-GROUP MIXER WITH DIGITAL EFX
SERIAL NUMBER
PA SPEAKERS
LEFT
RIGHT
COMPRESSOR
EQ
AMP
MICROPHONES
DIRECT BOX
DRUM MACHINE
CD PLAYER
FOOTSWITCH
HEADPHONES
GUITAR EFFECTS
ELECTRIC GUITAR
KEYBOARDS

寸法

AM442D

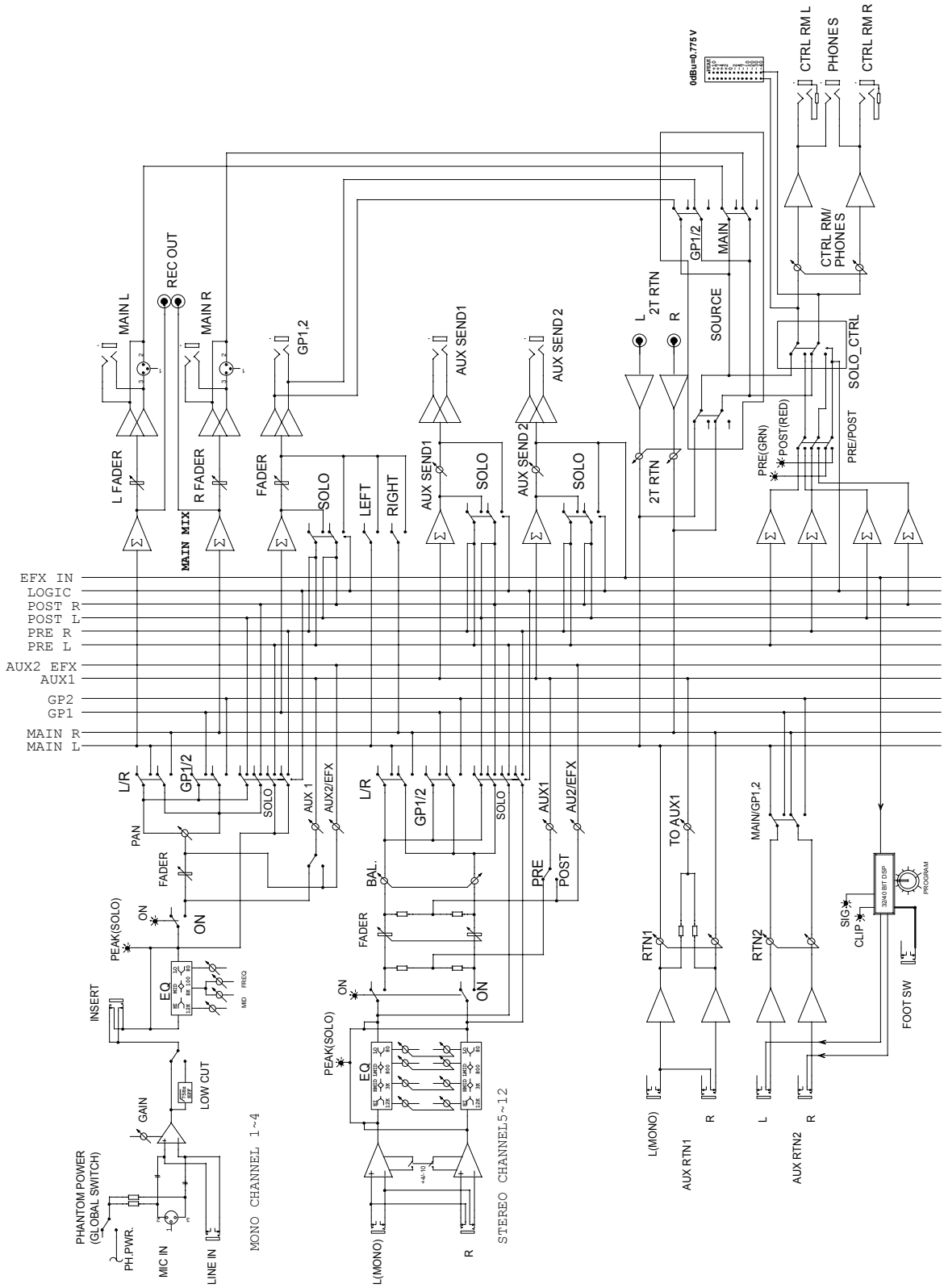


AM642D

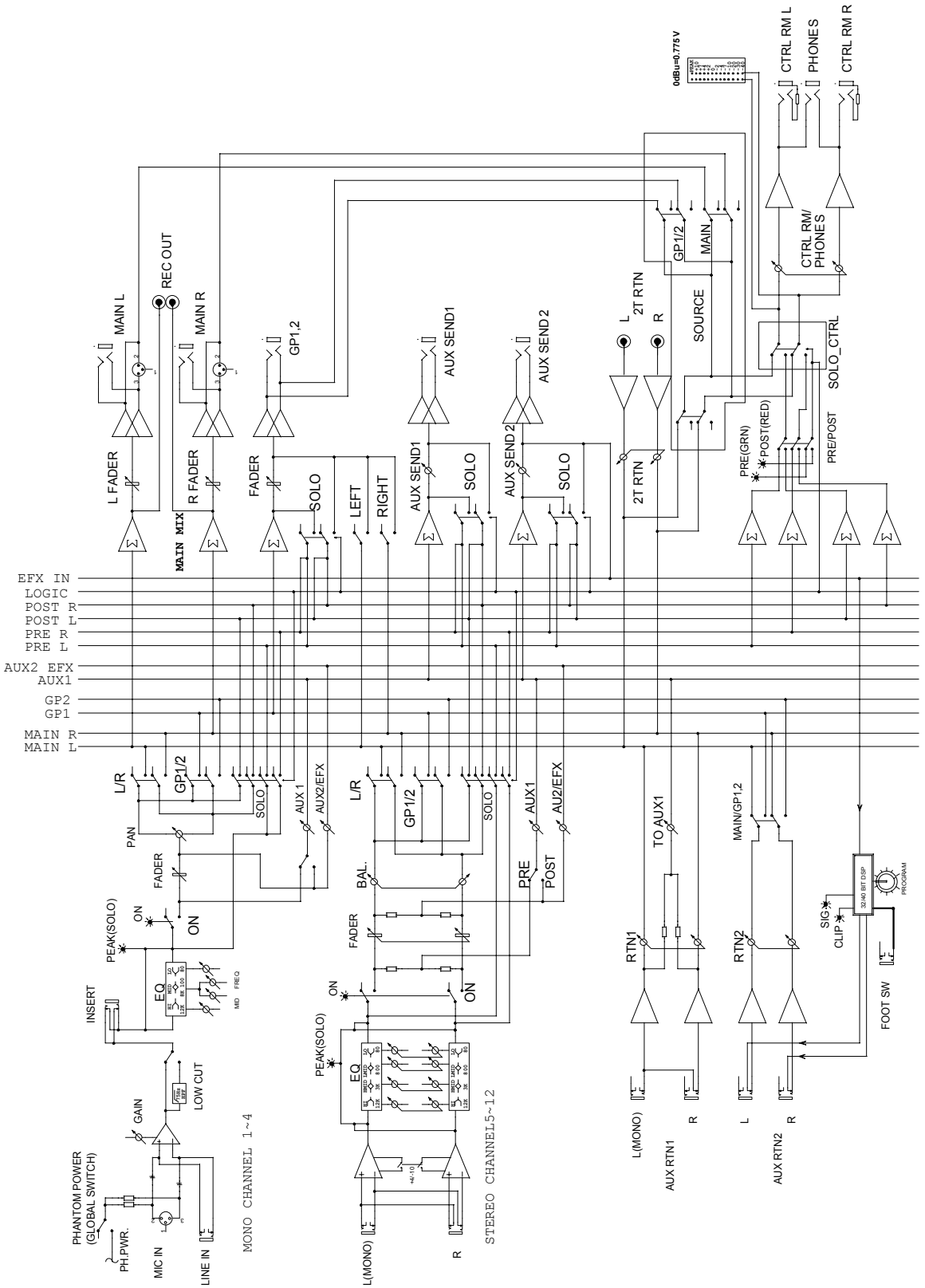


ダイヤグラム

AM442D



AM642D


0dBu=0.775 V
CTRL RM L
PHONES
CTRL RM R
CTRL RM/ PHONES
GP1/2
MAIN
SOURCE
L
2T RTN
R
2T RTN
SOLO_CTRL
PRE(GRN)
POST(RED)
PRE/POST
MAIN L
REC OUT
MAIN R
L FADER
R FADER
MAIN MIX
FADER
GP1,2
SOLO
LEFT
RIGHT
AUX SEND1
AUX SEND 2
EFX IN
LOGIC
POST R
POST L
PRE R
PRE L
AUX2 EFX
AUX1
GP2
GP1
MAIN R
MAIN L
L/R
GP1/2
SOLO
AUX 1
AUX2/EFX
PAN
FADER
ON
PEAK(SOLO)
INSERT
EQ
MID FREQ
GAIN
LOW CUT
PHANTOM POWER (GLOBAL SWITCH)
PH.PWR.
MIC IN
LINE IN
MONO CHANNEL 1~4
BAL.
PRE
POST
AUX1
AU2/EFX
L(MONO)
R
STEREO CHANNEL5~12
TO AUX1
RTN1
AUX RTN1
MAIN/GP1,2
RTN2
AUX RTN2
SIG.
CLIP
32/40 BIT DSP
PROGRAM
FOOT SW

PHONIC
WWW.PHONIC.COM

PHONIC 正規輸入代理店
株式会社　キョーリツコーポレーション
www.kcmusic.jp/